

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 文化を知る	音楽	森田佳代子	1年次	秋

授業のキーワード	音楽史、音楽の様式、表現
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	音楽とは、音による自己表現の一種です。この講義は、様々な音楽を「知る」事を目的とした西洋音楽概論ですが、同時にその背景や様式、作曲家の生涯などにも触れ、「表現する」という事の意義も考えます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	音楽を愛する人は、何より静けさを愛します。素晴らしい環境の中で、沢山の美しい音楽に出会いましょう。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	講義全体の内容等について説明し、導入として音の性質や効果などについて考えます。	第9講	ロマン派の音楽	ショパンやシューマンなど、ロマン派の作品について講義します。
第2講	音楽の基礎	西洋音楽における基本的な規則や楽器について紹介します。	第10講	オペラ	ワーグナーやヴェルディのオペラを中心に、ロマン派のオペラ様式について講義します。
第3講	古代・中世の音楽	音楽の起源や『グレゴリオ聖歌』『声明』などの宗教音楽について講義します。	第11講	民族主義の音楽	スメタナやドボルザークなど、民族主義の音楽について講義します。
第4講	バロック音楽(1)	ヴィヴァルディやバッハなど、バロック音楽の様式について講義します。	第12講	近代の音楽	ドビュッシーやラヴェルなど、印象主義の音楽について講義します。
第5講	バロック音楽(2)	バッハやパッヘルベルの作品を中心に、フーガやカノンについて講義します。	第13講	現代の音楽(1)	現代音楽とその多様化について講義します。
第6講	古典派の音楽(1)	モーツァルトやベートーヴェンなど、古典派の音楽様式について講義します。	第14講	現代の音楽(2)	自作品についての解説を交えながら、「表現する」という事について考えます。
第7講	古典派の音楽(2)	ソナタ形式について解説し、音楽の「主題」について考えます。	第15講	定期試験	これまでの講義内容について、記述式の試験を実施します。
第8講	ブレイク	ジャズやミュージカルなど、アメリカ発祥のポピュラー音楽について講義します。	評 価 方 法		定期試験 60% 各授業の終わりに提出するレポートと出席 40%
備 考 (関連する資格・試験等)		特にありません。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
『最新学生の音楽通論』 供田武嘉津／著 (音楽之友社)			『楽典－理論と実習－』 石桁真礼生 他／著 (音楽之友社)		